

委員会の窓

6月定例会に上程された議案は、総務文教委員会で付託された4件と請願1件について審査を行いました。
その主な審査内容と結果をお知らせします。

総務文教委員会

議案4件

議案第30号 広陵町防災会議条例の一部を改正する件について

問 奈良県広域消防組合として一本化したわけだが、県の消防組合の職員を町の側で任命するのはどのような仕事をしていただくのか。

答 広陵町の防災計画の作成、その実施を推進するもの、広陵町の防災に関する重要事項の審議、総合計画に基づく水防に関する重要な事項を調整・審議していただく。
問 県は広域的な防災体制を整えるはず。専門家として広陵町の限定的な防災・消防のアドバイスをしたいのか。

答 防災会議は、法で定められた範囲の分野からの任命であり、広陵町の防災計画をたてていくことを中心に専門的な見地から考える役割

を担ってもらおう。

問 防災会議の構成員に女性の登用を求めているが。

答 現在登用する方を選定中です。

結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

議案第31号 特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例及び教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する件について

問 クリーンセンターでの人身事故や保育園の無届建築問題を受けて、性質の違う、またそれぞれ解決に至っていないのに、今回自らを律する申し出だが、20%の内訳はどうなっている。

答 どちらが何%とは考えておらず、明確な根拠はない。一方は人身事故で亡くなられている。一方は指導監督不行届き。どちらも監督責任になる。副町長と協議もし、

分限懲戒審査委員会(部長級職員)にも意見を聞いたが答えは出ず、このぐらいでどうかと提案している。

問 それぞれ解決もしていない事件の対応に、この時点で拙速に答えを出していることに納得できない。

答 いろいろな見方があるが、とりあえずはじめを付けたいと。答えが出たときにはまた改めて判断をして、今までのお詫びをしたいということですが。

問 中途半端なときに議会に判断を委ねるといことは考えないのか。議会と十分に協議をしてより良い町政をやっていくことというのが基本ですから、大変迷惑です。

結果 結審にいたる十分な審査ができないことを理由に、継続審査すべきとの意見があり、採決の結果、全員一致で継続審査すべきものと決しました。

議案第32号 広陵町税条例等の一部を改正する件について

問 軽自動車税の増税の背景は。

答 これまで普通自動車と軽自動車の税負担格差が問題であったが、平成27年10月から消費税が10%になる段階で自動車取得税が廃止され地方の財源が縮小されることを背景に、地方財源の確保を図るた

めに増税される。また環境性能を重視した増税ともなる。

結果 賛成多数で可決すべきものと決しました。

議案第33号 平成26年度一般会計補正予算(第1号)

問 がん検診の受診勧奨の方法は。

答 電話で勧奨することに加え、今年度は元気塾や健康フェスタで地元へ出向くことが多いので、その際にも勧奨する。

問 保育所耐震補強設計委託とは。
答 広陵北保育園について平成25年度に耐震診断を実施・完了しており、耐震改修が必要と診断されたことによる工事の設計委託料である。

結果 全員一致で可決すべきものと決しました。

